

平成19年3月期 第1四半期業績の概要

平成18年8月4日
関西電力株式会社

資料 目次

	(Page)
平成19年3月期 第1四半期業績の概要	
・ 決算概要（連結・個別）	----- 2
・ 主要データ（個別）	----- 3
・ 販売電力量の状況	----- 4
・ 経常収益・費用増減（個別）	----- 5
・ H 1 8 通期業績予想（連結・個別）	----- 6
平成19年3月期 第1四半期 グループ事業の決算概要	
・ グループ事業の決算概要	----- 7
・ グループ事業の通期収支見通し	----- 8
参考資料	
・ 各事業における販売状況	----- 9

決算概要(連結・個別)

(単位:億円)	連結			個別			連単倍率	
	H18-1Q	H17-1Q	増減	H18-1Q	H17-1Q	増減	H18-1Q	H17-1Q
売上高	5,929	5,770	+ 158 (+ 2.7%)	5,543	5,372	+ 170 (+ 3.2%)	1.07	1.07
営業利益	704	919	215 (23.5%)	640	873	233 (26.7%)	1.10	1.05
四半期経常利益	590	738	148 (20.1%)	538	705	166 (23.6%)	1.10	1.05
四半期純利益	349	497	148 (29.8%)	320	483	162 (33.7%)	1.09	1.03

(単位:億円)	連結			個別		
	H18.6末	H18.3末	増減	H18.6末	H18.3末	増減
総資産	67,584	68,564	980 (1.4%)	61,784	62,688	904 (1.4%)
有利子負債	33,328	33,239	+ 88 (+ 0.3%)	29,759	29,758	+ 1 (+ 0.0%)
自己資本比率	26.5%	26.0%	+ 0.5%	25.9%	25.5%	+ 0.4%

主要データ(個別)

	H18-1Q		H17-1Q		増減
販売電力量(億kWh) (対前年同期比、%)	(102.6)	345	(100.7)	336	+ 9
電灯(億kWh)	(106.0)	110	(103.5)	104	+ 6
電力(億kWh)	(101.1)	234	(99.4)	232	+ 3
原子力利用率(%)		73.6		71.5	+ 2.1
出水率(%)		107.6		82.5	+ 25.1
全日本原油CIF価格(\$ / b)		65.0		49.7	+ 15.3
為替レート(インターバンク)(円 / \$)		114		108	+ 6
金利(長期プライムレート)(%)		2.43		1.52	+ 0.91

販売電力量の状況

【対前年同期比較】

(単位: 百万kWh,%)

		4月	5月	6月	1Q累計	
特定規模需要以外	電 灯	4,371 (106.9)	3,609 (106.7)	3,033 (104.1)	11,013 (106.0)	
	電 力	低 圧	462 (94.8)	371 (98.8)	386 (97.1)	1,219 (96.7)
		その他	117 (98.0)	102 (98.8)	79 (93.4)	298 (97.0)
	計	579 (95.4)	473 (98.8)	465 (96.5)	1,517 (96.8)	
	電灯電力計	4,950 (105.4)	4,082 (105.7)	3,498 (103.0)	12,530 (104.8)	
特定規模需要		7,138 (100.6)	7,004 (101.5)	7,791 (102.2)	21,932 (101.4)	
合 計		12,088 (102.5)	11,086 (103.0)	11,289 (102.4)	34,462 (102.6)	
内特定再掲規模	業務用	2,629 (101.6)	2,539 (102.4)	2,822 (100.4)	7,990 (101.4)	
	産業用	4,488 (99.7)	4,438 (101.0)	4,935 (103.3)	13,861 (101.4)	

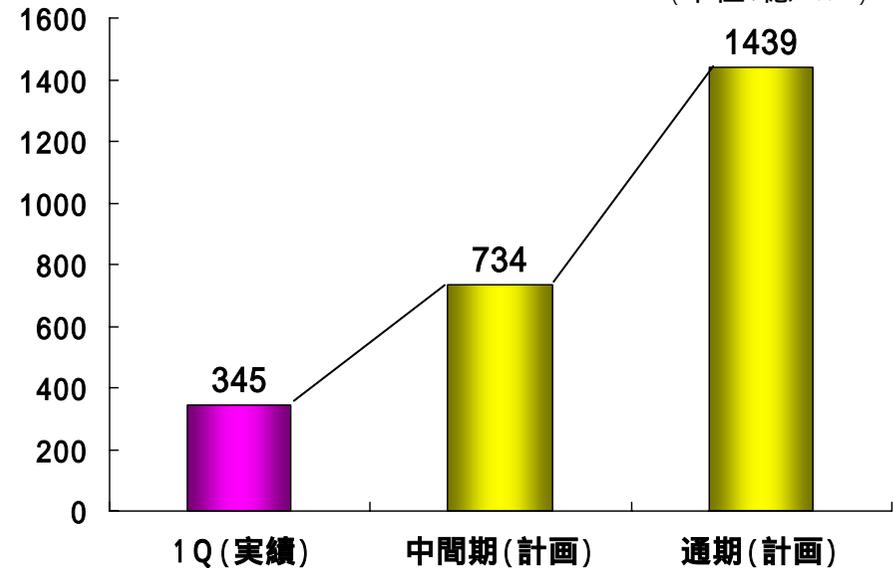
* ()内の数値は対前年比の%

(実績)

春先の気温が前年より低く推移し、暖房需要が増加したこと、また、設備投資に加え、輸出や企業の生産が増加し景気が着実に回復を続けたことなどから、総販売電力量は34,462百万kWhと、前年同期を2.6%上回りました。

【販売電力量の実績・見通し】

(単位: 億kWh)



(見通し)

平成18年5月に公表した計画(中間期・通期)から変更はございません。

経常収益・費用増減(個別)

(単位:億円)	H18-1Q	H17-1Q	増減額	増減説明
経常収益合計	5,586	5,407	+178	
電灯電力料収入	5,285	5,188	+96	販売電力量の増加による増 +140 料金改定等による単価減 40
その他	300	219	+81	
経常費用合計	5,047	4,702	+344	
人件費	539	588	49	退職給与金 51
燃料費	774	563	+211	火力燃料費 +213 原子燃料費 1 販売電力量の増加による増 +50 豊水による減 60 原子力発電所の利用率向上による減 30 円安・原油高等による単価増 +250
修繕費	496	417	+78	
公租公課	371	383	11	
減価償却費	768	817	49	火力 15、原子力 8、配電 7
購入電力料	970	879	+91	地帯間購入電力料 +29、他社購入電力料 +61
支払利息	134	154	19	有利子負債残高の減少 9、利率の低下 2
その他	991	897	+94	附帯事業営業費用 +52、使用済燃料再処理等費 +51
経常利益	538	705	166	

H18 通期業績予想(連結・個別)

(単位:億円)	連結		個別	
	H18中間予想	H18通期予想	H18中間予想	H18通期予想
売上高	12,550	25,200	11,700	23,200
営業利益	2,050	2,600	1,900	2,300
経常利益	1,700	2,050	1,600	1,800
当期純利益	1,060	1,230	1,000	1,100

< 主要データ >

	H18中間予想	H18通期予想
販売電力量(億kWh)	734	1,439
原子力利用率(%)	73.7	73.3
出水率(%)	100.0	100.0
全日本原油CIF価格(\$/b)	60程度	60程度
為替レート(インターバンク)(円/\$)	120程度	120程度
金利(長期プライムレート)(%)	2.5程度	2.5程度

(注)平成18年5月に公表した見通しから、変更はございません。

(単位:億円)		H18-1Q	対前年同期比	増減説明
グループ事業 全体 ¹	外売上高 ³	510	+ 30	
	経常利益	60	+ 6	
総合 エネルギー ²	外売上高	102	+ 42	・エネルギー販売量の増
	経常利益	3	1	
情報通信 (ケイ・オプティコム 再掲)	外売上高	197 (168)	+ 23 (+ 31)	・FTTH顧客の増 分野全体の外販増がKOPTの増分を下回っているのは、関西マルチメディアサービスがH17下期より連結対象から外れたことによる
	経常利益	12 (14)	+ 19 (+ 20)	
生活アメニティ	外売上高	85	15	・不動産販売戸数の減
	経常利益	17	9	
グループサポート 他	外売上高	125	20	・工事受注の減
	経常利益	34	2	

- 1 本表の数値は、連結決算上の相殺消去等を行う前の、各社実績を単純合計した数値である。
(経常利益は持分法適用会社の持分相当額を算入)
- 2 ガス事業、燃料販売事業(附帯事業)を含む。
- 3 外売上高については、従来「売上高 - 連結子会社への売上高 - 関連会社への売上高」としていたが、H18より「売上高 - 連結子会社への売上高」としている。また、対前年増減額は計上方法の変更による影響額を除いて表示。

(単位:億円)		今回予想	年初予想(H18/5) からの増減	増減説明
グループ事業 全体 ¹	外販売上高 ³	2,388	±0	
	経常利益	239	±0	
総合 エネルギー ²	外販売上高	402	±0	当初予想どおり
	経常利益	1	±0	
情報通信 (ケイ・オブティコム 再掲)	外販売上高	827 (693)	±0 (±0)	当初予想どおり
	経常利益	18 (9)	±0 (±0)	
生活アメニティ	外販売上高	467	±0	当初予想どおり
	経常利益	64	±0	
グループサポート 他	外販売上高	691	±0	当初予想どおり
	経常利益	154	±0	

- 1 本表の数値は、連結決算上の相殺消去等を行う前の、各社計画を単純合計した数値である。
(経常利益は持分法適用会社の持分相当額を算入)
- 2 ガス事業、燃料販売事業(附帯事業)を含む。
- 3 外販売上高については、従来「売上高 - 連結子会社への売上高 - 関連会社への売上高」としていたが、H18より「売上高 - 連結子会社への売上高」としている。

(参考) 各事業における販売状況

		H17-1Q	H18-1Q	計画
電気	全電化住宅獲得件数	21千件	27千件	H18~19年度計 230千件獲得
総合 エネルギー	ガス・重油販売量 (LNG換算)	12万トン	18万トン	H18年度に 約65万トン

		H18.3末	H18.6末	計画
情報通信	家庭向けサービス	50.7万件	54.3万件	H18年度末に 62万件
	うちFTTHサービス	37.9万件	42.3万件	H18年度末に 53万件
	企業向けサービス	2.03万件	2.06万件	H18年度末に 2.1万件

ご質問・お問い合わせ等は、下記までお願いします。

担 当： I R チーム 谷口、岡野、平田

電話番号： 0 6 - 7 5 0 1 - 0 3 1 5

0 5 0 - 7 1 0 4 - 1 8 1 8 (谷 口)

0 5 0 - 7 1 0 4 - 1 8 1 2 (岡 野)

0 5 0 - 7 1 0 4 - 1 8 1 5 (平 田)

F A X： 0 6 - 6 4 4 7 - 7 1 7 4

e - mail： taniguchi.hideaki@a2.*****.co.jp (谷 口)

okano.ryuji@e3.*****.co.jp (岡 野)

hirata.soichiro@a5.*****.co.jp (平 田)

「*****」には「kepco」と記入してください。

本資料に記載されている当社の業績予想および将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき、当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。

そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は、これらの見通しとは異なる結果となる可能性もあることをご承知おき下さい。